

デジタルIC探訪



簡単にアプリケーションを開発できる
簡易OS付き

STM8/STM32用評価キット EvoPrimer 試用レポート

芹井 滋喜
Shigeki Serry

STマイクロエレクトロニクスから、STM8/STM32マイコン用評価キットEvoPrimer(写真1)が発売されました。これは、STM8やSTM32の評価や製品を開発するための低コスト携帯型開発キットです(Mouser Electronicsで7,000円程度)。

開発キットというと、通常はケースのないむき出しの基板にLCDやスイッチ、LEDといった周辺デバイスが接続されているものを思い浮かべますが、この製品は外観が非常にユニークで、開発ボードというよりテストやゲーム機のような感じです。

EvoPrimerにはすでにコミュニティ(<http://www.stm32circle.com/>)があり、初心者の方は分からないことを質問したり、公開されているアプリケーション

をダウンロードして楽しむといった使い方がなされています。

今回、この評価キットを使う機会がありましたので、写真2のような簡単なゲームを作成してみました。EvoPrimerの開発環境にはCircleOSという簡易OSがあり、このようなアプリケーションを簡単に組むことができます(編注)。

EvoPrimer ベース・ユニットの 機能と特徴

EvoPrimerは、共通のベース・ユニットに交換可能なマイコン・モジュール(ターゲット・ボード)を取り付けてプログラムを開発します。現在提供されているターゲット・ボードは、8ビット・マイコンSTM8Lと32ビット・マイコンSTM32(コネクティビティ・

編注: STマイクロエレクトロニクスは、設計コンテスト「Open World」を発表した。EvoPrimerベースの障がい者支援向けアプリケーションに現金20,000ドルの賞金を提供する。詳細は、<http://www.stm32circle.com/>を参照。

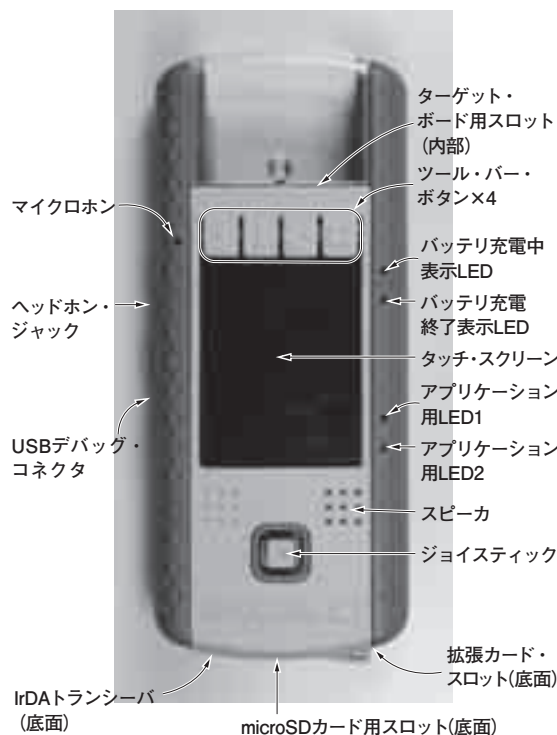


写真1 STM8/STM32マイコン用評価キットEvoPrimerベース・ユニットの外観と機能



写真2 作成したゲーム Avoid Itの画面